

校長室だより



岸和田市立浜小学校

渡瀬 克美

「子どもの、子どもによる、子どものための運動会を 目指して！」今年も取り組みます。

今年、春の東北地方の大地震と津波や夏の終わりの和歌山県・奈良県の台風による被害など自然災害の恐ろしさを感じずにはいられない年になりました。また、「子どもを学校で預かるとはどういうことなのか」ということの意味の問い直しを「3.11」以降の半年間考えさせられました。犠牲になられた方々のご冥福と、被害に遭われた方々に心からお見舞い申し上げますとともに、これらの地域の一日も早い復興をお祈りいたします。

さて、今年も来る10月2日(日)に運動会が開催されます。運動会という行事を通じて「子どもたちにどんな力を」つけようとしているのかについて、浜教職員集団の「熱いハート」と取り組みをお知らせいたします。



保健体育委員会からの提案

1. 子どもにつけたい力

運動会は、子どもの活躍を直接観ることができる、最も大きな行事の一つである。このような場で、子どもたちが浜小学校の主役としていきいきと活躍してくれることを心から願っている。運動会という行事を通して、計画から準備や司会・進行、片付け、そして反省までを子どもたち自身が行うことで「自治の力」をつけたい。教師は自身が動くのではなく、子どもたちが働きやすい環境を整えることに徹したい。言いかえれば、教師は「黒子に徹する」ということである。ただし、当日までの時間的な問題や係によっては工夫できるところとできないところがあるので、どこまで「子どもの、子どもによる、子どものための運動会」に迫れるか難しいが、こんな熱いハートを持って子どもたち自身が創り上げる運動会にしたいと考えている。

2. 計画

①子どもたちの手でやり遂げるとい目標をつくる。

- ・昨年度の子どもたちの各係りの反省文を読むことから始める。
- ・自分たちの運動会だという意識付けをする。
- ・各自の仕事をはっきりさせ、期日を守らせる。
- ・全体と各学年のリーダー・サブリーダーを決める。
- ・各担当のリーダーを決める。



②前日準備及び全体練習でリハーサルをする。

- ・本番の緊張感を持たせて、本番通りにさせる。
- ・子どもに仕事を再確認させる。

③運動会当日、仕事の最終確認をする。

- ・自分の仕事を最後まで気を抜くことなくやり遂げることが、運動会を成功へと近づける。他の係

りの子どもたちが運動会当日頑張っているところもきちんと見ることも目標の一つに入れておく。

④反省会

- ・次年度に生かすために、感想を書かせる。
- ・自分の仕事が完全にできたか？担当の仕事がスムーズに動けたか？ハプニングにどのように対応したか（これが生きる力につながっていく）対応できなかったとしたらなぜか？・・・等の視点を持たせる。これらの分析結果を次年度の運動会に生かす。

（事前指導）

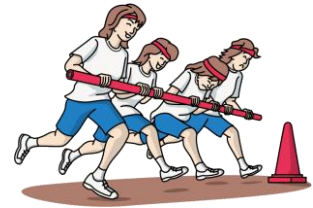
- ・運動会のめあてを持たせる。これから何を行うのか分からせた上で、係活動に参加させる。

（事後指導）

- ・よいところはプラスの評価をし、課題は具体的に指摘し、次時につなぐ。

（保護者への啓発）

- ・事前のアンケートなどで子どもに励ましの言葉をかけていただく。



⑤運動会の取り組み方

- ・自分たちの手でやり遂げたという達成感を味わうために

（団体演技）

- ・実行委員会を設け、見本になったり教えあったりし、自分たちの演技だという意識付けをする。（人前で表現することを恥ずかしがらず堂々と）

（団体競技・リレー）

- ・リーダー、サブリーダーを決めて話し合い、チーム・クラスで練習に取り組む。リレーでは走ることが速い、遅いに関係なく自分がチームの一員である意識を持てるようにする

今年度の児童会目標

（子どもたちの考えた目標です）

「勝ち負けに関係なく心一つにして楽しくガンバル運動会」

浜小学校は全校児童238人という小規模校ですから紅白二色対抗です。優勝目指しみんなで力を合わせるのですが、「勝ち負けに関係なく心一つにして」とは、勝ち負けにはこだわりながらも、途中で投げ出さない、という意味だそうです。なるほど、女子ワールドカップサッカーで優勝した「なでしこジャパン」にもつながりますね。途中であきらめず、我慢しチームワークを大切に戦った。そして、次の当面の目標（ロンドンオリンピック・アジア予選1位通過）も達成、まさに「心一つにして」の結果だと思います。

いやいややらされるのではなく、人前で堂々と走ったり、表現したり、声を出したりすることはもとより、自分たちの運動会を創り上げてほしい。運動会当日、先生たちが忙しく走り回る運動会ではなく、子どもたちが思う存分働く姿に目を細めて後ろから見守ってられる運動会にしたいと心から願っています。

保護者の皆さんの温かい大きな拍手とご声援をお願いいたします。



新しい先生の紹介

いささか旧聞に属しますが、9月1日から本校に新しく来られている先生を紹介します。

み わたに かおり

三輪谷 香先生

・・・河野佳陽子教諭の産休に伴う講師として勤務。以前も本校で算数科を指導していただいていた。 (5・6年の家庭科と4・5・6年の算数科の少人数指導の担当をします。)

おおはら みほ

大原 美穂先生

・・・小野寺 陽子教諭の病休講師として保健の仕事をしていただいています。どうぞよろしく願いいたします。